

令和6年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：水道課

シート No.：95

作成日：2025.5/15

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的		事務事業の目標	
	施策の目標	3 快適な都市環境の整備を進める	人口減少や節水機器の普及などにより、水需要が減少し給水収益の減少が見込まれる一方、施設や配水管の老朽化が進み、今後は更新費用がかさんでいきます。 また、不安定な社会情勢の影響を受け、動力費や薬品費などが増加し、水道事業における経営は厳しい状況が続いていきます。		新規加入者などを対象とした加入分担金の減免や基本料金の減免を実施し、加入者の増加に努め、給水収益の増加に努めます。 また、水道事業の広域化、共同化、施設のダウンサイジングや廃止を検討し、施設や配水管の更新費用や維持費用の抑制に繋げていきます。	
	施策	4 上水道				
	施策内容	水道事業運営の適正化				
	その他、根拠法令及び分野別計画等	水道法				
事務事業名	水道事業運営の適正化					

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 6 予算額	R 6 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 6 活動・事業内容	指標（単位）	R 6 目標値	R 7 目標値		
			R 6 実績値	R 8 目標値		
分担金減免 （R6・7）	新たに水道に加入された方に対し、加入分担金のうち 30,000 円を減免。	給水戸数（戸）	21,900	22,000	千円	千円
			21,830	0		
水道加入促進に係る 料金免除 （R6・7・8）	新規に加入された方、または増径された方に対し、水道料金の基本料金 1,885 円を 1 年間減免。	給水戸数（戸）	21,900	22,000	千円	千円
			21,830	22,100		
スマートフォン決済による 収納率向上 （R6・7・8）	水道料金のスマートフォン決済を可能とすることで、利便性を高める。	収納率（％）	95.7	94.5	千円	千円
			93.9	95.5		
広域連携・調整会議 （R6・7）	令和7年度中の経営一体化に関する基本協定調印に向けた、審議会における諮問・答申や議会への周知等。	—	—	—	千円	千円
			—	—		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 6 実績値
純利益	△8,575 千円 （R9 年度）	42,563 千円

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
今年度の給水戸数は増加しているものの、一戸あたりの水道使用量は減少しており、給水収益は減少となっています。また、動力費や薬品費の増加による費用の増加により、当期純利益は昨年度から減少しました。	☐ コスト	☐ 活動	☒ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	給水戸数は増加しているものの、世帯員の減少により一戸あたりの水道使用量が減少しており、給水収益は減少傾向です。また、近年は不安定な社会情勢により、動力費や薬品費などが高騰し必要経費が増加しています。老朽化した施設や配水管の更新も控えており、依然として経営は厳しい状況です。 今後も加入促進を行い給水人口や給水収益の増加に努めるとともに、施設の最適化を行うこと等により費用の抑制を図り、安定的な水の供給をしていきます。			